



令和3年3月4日（木）

第5回 卒業証書授与式

第5回卒業証書授与式が大町市文化会館で行われました。今年度は、卒業生と保護者、職員の出席で、感染症対策を行いつつ、無事に式を終えることができました。



220名の卒業生一人一人に、校長先生より卒業証書が授与されました。



39名が皆勤賞を受賞しました。

6名が鳥羽奨学会賞を受賞しました。

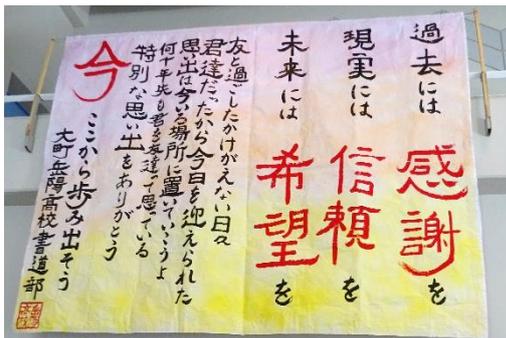
鳥羽奨学会賞は、旧制大町中学校第8回卒業生、鳥羽 実 氏から、昭和33年に大町市に贈られた基金により設けられ、3年間を通じて、善行のあった生徒、成績優秀者、研究やスポーツで活躍した個人又はグループの榮譽を讃え、贈られるものです。





送辞では、在校生代表の川尻さんが、出席できなかった在校生の思いも込めて、感謝の気持ちを伝えました。

答辞では、旧生徒会長の青柳さんが、新型コロナウイルスという壁を、仲間とともに乗り越えてきたこと、看護師という夢に向かってすすんでいくことを語りました。



式場に飾られた、「感謝」「信頼」「希望」の文字。(書道部より)



手紙をもらう3年4組



北アルプスを後ろに…山岳部

ご卒業おめでとうございます。岳陽での思い出を胸に、力強く、自らの人生を歩んでいってください。今後のさらなるご活躍を期待しています。